

# 外国人サポートデスク

Support Desk for Foreign Residents

ボランティア通訳が外国人の皆さんの区役所での手続きをサポートします。英語・中国語・ハングルで対応しています。気軽に区役所窓口までお越しください。

【日時】 毎週月・金曜日午前9時～正午、午後1時～4時(祝日、年末年始は除く)

【場所】 区政相談課窓口(区役所東棟1階)  
Tel:03-3312-2111(内線1129)

【言語】 ①英語＝毎週月曜日午後1時～4時、毎週金曜日午前9時～正午  
②中国語＝毎週月曜日午前9時～正午、第1・3・5金曜日午後1時～4時  
③ハングル＝第2・4金曜日午後1時～4時

【相談方法】 来所・電話・文書(郵送・Fax・E-mail)

【費用】 無料

# 外国人のための無料専門家相談会

免费专家咨询会  
외국인을 위한 전문가 상담회  
Free Professional Consultation for Foreign Residents



弁護士などの専門家が無料で相談に応じます。予約可能。秘密厳守。通訳ボランティアあり。託児あり。(要予約)

【日時】 2014年1月18日(土) 1:00～4:00pm(受付終了3:30pm)

【場所】 あんさんぶる荻窪(4F) 杉並区荻窪5-15-13  
荻窪駅西口より徒歩3分 ※地下1階に自転車駐輪場(無料)があります。

【専門家】 弁護士・行政書士・社会保険労務士・労働相談員・臨床心理士など  
【通訳】 英語・中国語・韓国語・タイ語・ビルマ語・ヒンズー語・ベンガル語・ネパール語・イタリア語・フランス語(予定)

すぎなみ く こうりゅうきょうかい

主催：杉並区交流協会 Suginami Association for Cultural Exchange

TEL:03-5378-8833 FAX:03-5378-8844

E-mail: info@suginami-kouryu.org

共催：杉並区・東京都国際交流委員会・東京外国人支援ネットワーク

# フランス語講師紹介 クタンティッククレモンティーヌ先生



9月から始まったフランス語コミュニケーション講座の講師、クタンティッククレモンティーヌさん。ファッションセンスもあふれ、素敵という言葉がとても似合うパリの女性。来日して7年、日本に来るきっかけなどお話を伺いました。

## 1. 日本に来るきっかけは?

柔道、合気道といったスポーツ、黒沢明の映画、何よりも吉川英治の宮本武蔵の小説等、日本文化の神秘性と間接的抽象的表現方法に感動、高校を卒業したら日本に行きたいと思い来日しました。

## 2. 日本語の習得は?

日本語学校にも通いましたが、日本の方とのチャットを含めたくさん話をする機会をつくり、ほとんど辞書を使わず話しました。相手の方が何を考え、何を伝えたいのかに集

中すると日本語が自然に理解でき、あわせて日本の方の考え方も理解できるようになりました。たとえば、日本の方は、時には「ノー」という言葉の代わりに「少し考えさせてください」といいます。これは日本の方の相手を思いやる間接的表現方法と理解できるようにもなりました。

## 3. フランス語を教えていることで大切にしていることは?

フランス語は国連、IOCなどで公用語になっています。これはフランス語が正しく伝える言語として優れているからです。その為、フランス語は様々な約束事があり、文法は厳しいです。ですので丁寧は何回も繰り返し正しいフランス語を理解していただきたいと心がけています。

## 4. 今後の抱負は

「人の心を支える仕事」をしたいと思っています。具体的にはメンタルヘルスクリニックの仕事です。その為、上智大学で社会心理学を専攻しています。またフランス語講座など日本の方との会話、心の交流の経験もいかしていけたらと思っています。

# Event Information from SACE 交流イベント情報

## ◆国内交流自治体のお知らせ◆

### ●青梅市観光物産展

◇日時：2月25日(火)～26日(水) 10:00～15:00  
◇場所：区役所中杉通り側入口前  
※あわせて、青梅市写真展を2月25日(火)～28日(金)8:30～17:00、区役所2階区民ギャラリーにて開催いたします。

### ●吾妻の朝市

群馬県東吾妻町の新鮮な農産物の販売  
◇日時：3月27日(木)10:00～13:00  
◇場所：区役所中杉通り側入口前  
問合せ：区役所文化・交流課交流推進担当  
Tel:03-3312-2111(代表)  
いずれも雨天実施。売り切れ次第終了となります。マイバッグ(買い物袋)をご持参ください。

「交流ニュース」へのご意見・ご要望・メッセージなどをお寄せください。お待ちしております。



# 交流協会の会員になりませんか?

杉並区交流協会では、国内・国際交流の推進をはかるために、様々なイベントを企画しています。あなたも会員になって、楽しく交流しませんか?

### 年度会費

・個人会員 1,000円/年(9月以降入会の場合は初年度に限り500円)  
・法人会員 20,000円/年

### 会員期間

入会の月から3月31日まで(当年度末)

### 会員特典

① イベントの情報や交流に関する情報紙[交流ニュース(年4回発行)・NEWS LETTER(年8回発行)など]をお届けします。  
② 協会が実施するイベントに優先的に参加できる会員枠があります。  
③ イベント参加費に会員割引があります。

### 申込方法

入会希望の方は杉並区交流協会まで電話・ハガキ・Fax・E-mailにより申込書類をご請求ください。

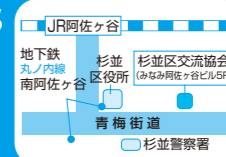
# すぎなみ交流ニュース

第31号

2014年1月

Suginami Cultural Exchange News

수기나미 교류 소식  
杉並的交流消息



会員になりませんか?  
～詳細は裏表紙～



◆発行:杉並区交流協会 [Suginami Association for Cultural Exchange (SACE)]

〒166-0004 東京都杉並区阿佐谷南1-14-2 みなみ阿佐ヶ谷ビル5階 [Minami-Asagaya Bldg. 5F 1-14-2 Asagaya-Minami, Suginami-ku, Tokyo 166-0004 Japan]

TEL.03-5378-8833 FAX.03-5378-8844 E-mail:info@suginami-kouryu.org

<http://www.suginami-kouryu.org/>

◆年4回発行◆協会情報誌は区内施設窓口、区内の駅広報スタンドなどに置いてあります。

この印刷物は古紙配合率40%の再生紙を使用しています。

# 杉並区交流協会 第11回 日本語スピーチ大会 募集!



## Japanese Speech Contest 2014

外国出身の方が、出身国の文化や日本についての感想などを発表します。ふるってご参加ください。

日時 2014年3月1日(土)  
13:30～17:00

会場 座・高円寺  
(杉並区高円寺北2-1-2)  
JR中央・総武線高円寺駅 北口より徒歩5分

座 高円寺

参加無料

参加申し込み先

杉並区交流協会

<http://www.suginami-kouryu.org/>

TEL:03-5378-8833 FAX:03-5378-8844

E-mail: info@suginami-kouryu.org

〒166-0004 杉並区阿佐谷南1-14-2  
みなみ阿佐ヶ谷ビル5階

主催/杉並区交流協会 共催/杉並区・東京杉並ロータリークラブ

### ●発表者募集

日本での生活の中で、気付いたことや驚いたこと、また、出身国との違いなどを「日本語スピーチ大会」で発表してみませんか?外国出身の発表者を募集しています。

### <申し込み>

HPから申込書をダウンロードし、必要事項を記入の上、郵送、Fax、またはE-mailでお申込み下さい。

### ●観覧者募集

外国出身の方々は日ごろどんなことを思っで日本で暮らしているのでしょうか。そんな声に耳を傾けてみましょう。

### <申し込み>

杉並区交流協会まで、氏名(フリガナ)・住所・電話(Fax)番号を記入したハガキ、E-mailで、または電話で直接お申込みください。(先着200名まで)

日本語スピーチ大会「座・高円寺」開催!

# 茶道・華道・日本舞踊の体験会

## Japan Day 募集!

日本の伝統文化の茶道、華道、日本舞踊の披露と、参加者が体験できる催しです。

各伝統文化の披露と実演があります。それぞれのコーナーでは、指導者と一緒に踊ったり、お花を生けたり、お茶・和菓子をいただいたり、そして日本舞踊では浴衣の着付け体験もできます。外国人の方にも日本人の方にも、日本伝統文化の体験ができ、それを通して様々な国の人々と交流できる楽しい会です。  
※日本舞踊は全員参加。華道・茶道の体験はどちらかを選択してください。

【日時】 2014年2月15日(土) 13:00～17:00

【場所】 杉並区立産業商工会館(杉並区阿佐谷南3-2-19)  
JR中央・総武線 阿佐ヶ谷駅徒歩5分 地下鉄丸の内線 南阿佐ヶ谷駅徒歩3分

【定員】 外国人25名・日本人(杉並区在住・在学の中高大学生)25名

【費用】 500円(材料費込み)

【申し込み】 杉並区交流協会まで、氏名(フリガナ)・住所・国籍・電話(Fax)番号、華道/茶道の希望、通訳の有無(言語も)を記入したハガキ、Emailで、または電話で直接お申込みください。また、浴衣の着付け体験希望者は、申込時に身長と服のサイズをお知らせください。



日本の伝統文化を  
楽しんでみよう!





# ポルトガル

## 日本ポルトガル友好470周年記念 海外文化セミナー報告

晴天の11月30日(土)杉並区立産業商工会館にて「海外文化セミナー～ポルトガル～」が開催され、700人を超える方が参加しました。11時の開場後には、多くの人が続々と集まってきて、16時までポルトガル一色に染まった会場のブースを楽しみました。1階には、ポルトガル紹介の写真やパネル、観光資料やパンフレットの展示・配布、ポルトガルの雑貨やポルトガル関連の書籍販売が行われ、多くの人で賑わっていました。そして、地下1階は、ポルトガル料理やワインの販売、アズレージョ(ポルトガルタイル)の絵付け体験などが行われ、ポルトガルの魅力が存分に堪能できました。



田中市長とポルトガル大使

そして、13時からお待ちかねの講演とコンサートが開催されました。30分前から続々と開場を待つ人々の列ができ、ポルトガルの異国情緒あふれる音楽が流れる中、会場は和やかな雰囲気になっていき、イベントがスタートしました。始めに田中良杉並区長が挨拶され、2020年のオリンピック開催に向け様々な文化交流を深めることが重要であると強調されました。そして、引き続き、ポルトガル大使館ジョゼ・デ・フレイタス・フェラス大使にポルトガル語でのご挨拶をいただきました。このイベントが、ポルトガル日本友好470周年記念を締めくくるといえる行事となるという嬉しいお言葉をいただきました。



桑原信義氏

続いては、徳島日本ポルトガル協会会長である桑原信義氏より、ポルトガルの文豪モラエス～「美しい日本」をこよなく愛した異邦人～、というテーマで講演をしていただきました。モラエスをご存知の方も多くいらっしゃった会場では、みなさまが大変興味深く講演をお

聞きになっていたのが印象的でした。講演の中では、ゆかりのある場所の写真や文献も交えて、楽しいエピソードを沢山お話いただき、会場全体がモラエスの魅力にとりつかれました。モラエスの遺書やモラエスの出版物、日本語によるモラエスの書評なども、詳細にお話いただきモラエスの人物像と仕事をより深く理解することができました。この貴重な講演により、ポルトガルと日本のつながりをより深く認識できたように思いました。

そして、休憩を挟んだあとは、ポルトガル音楽のファドコンサートが行われました。演奏は、ポルトガル人以外としては極めて稀な男性ファディスタ(ファド歌手)といわれている高柳卓也氏、そしてポルトガルギターの奏者である飯泉昌宏氏です。今回はマイク無しで演奏が行われ、高柳氏の軽妙なトークとお二人の演奏がより心に染みわたるステージとなりました。それぞれの音楽の間には、曲の情景を想像させるような解説をしていただき、観客はその情景を想像しながら曲を聴くことができました。陽気な音楽、物憂げで悲しげな音楽、哀愁たぐよ音楽、様々な曲を聴く中で、最後には会場全体が一つになったのを感じました。(広報部I)



ファド高柳氏(右)、ポルトガルギター飯泉氏(左)



雑貨・工芸品の出店ブース

コンペイトウ王国から来た「ベートン」。南蛮菓子・コンペイトウの語源はポルトガル語のコンフェイト(confeito)



# すぎなみ交流自治体 フォーラム開催

—交流新時代に向けて、自治体間交流の現場から—

11月8日(金)、区立杉並会館において杉並区の交流自治体(北海道名寄市、新潟県小千谷市、群馬県東吾妻町、福島県北塩原村・南相馬市、東京都青梅市、山梨県忍野村、静岡県南伊豆町)職員と市民、明治大学の学生など約70名が集い、すぎなみ交流自治体フォーラムが開催されました。

第1部では、交流新時代に向けた自治体交流に関する牛山久仁彦教授(明治大学)による基調講演がありました。交流新時代とは、権限・財源・人的資源・情報を過度に東京に集中させてきた中央集権体制から、地方自治体に予算と

権限を移すことを目指した地方分権一括法(2000年施行)以降のことを指しています。自治体はこれまでのように国からの指示ではなく、地域の課題を住民や市民組織と協力して解決することが求められています。私たちがこれを実感したのは東日本大震災の時ではないでしょうか。杉並区は発災後間もなく「自治体スクラム支援会議」を立ち上げ、交流自治体とともに南相馬市の支援を開始しました。これを可能にしたのは日頃から職員交流が行われていたからです。

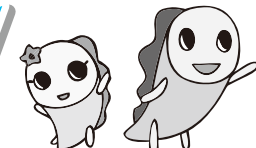
第2部は「ワールドカフェ」という対話手法を使い、交流事



自己紹介をしながら会場を回ります



# すぎなみフェスタ 2013



昨年10月開催の「杉並区80周年まつり」の成果などを踏まえて、今年は「人と人、地域と地域をつなぎ、杉並を元気に」を基本理念とした新たなイベントとして「すぎなみフェスタ2013」がすぎなみフェスタ実行委員会の主催(共催:杉並区/杉並区教育委員会)で、11月9日(土)、10日(日)の両日開催されました。今年は会場が、「桃井原っぱ公園」と「西荻地域区民センター・勤労福祉会館」の二カ所に増えたことで内容的にも一層充実したイベントとなり、また、予報では懸念された天候も両日とも雨に見舞われることがなかったことで、両会場合わせ二日間で延7.5万人の来場者を集め盛況の内に無事終了しました。



ステージに集まる多くの人々

時には埋め尽くされました。特設ステージでは、今年もオープニング挨拶に続いて、吹奏楽演奏・各種おどり/ダンス・子供向けを含めた各種ショーなどが次々に繰り広げられ多くの観覧者を楽しませていました。

フィールドイベントとしては、親子で遊べるスポーツ・ゲームコーナーや地震体験車/ごみ収集車体験などが行われ、親子共々楽しんでいました。



なみすけ/ナミも人気

## 「桃井原っぱ公園」会場

普段は一面に原っぱが広がる会場も、整然と配置された特設ステージ、テント、食事スペースなどで観覧・購入・飲食を楽しむ来場者でピーク



交流協会テント(「世界のあさがゆ」などを販売)

「世界のあさがゆ」を販売し好評を博しました。又、寒さを感じる時節柄、屋外で味わうホットワインも人気がありました。

## 「西荻地域区民センター・勤労福祉会館」会場

本会場の1階ホールでは、初日には第26回荻窪音楽祭/さわやかコンサートin勤労福祉会館などが、2日目にはオリンピック水泳銅メダリストの田中雅美さんの講演などが行われました。また、館内では区内企業の製品や技術の展示/説明を行う第1回すぎなみ産業フェアも開催されました。本会場が「桃井原っぱ公園」会場から徒歩5分に位置することもあり、両会場の「スタンプラリー」を行うことなどで来場者増の工夫がされましたが、「桃井原っぱ公園」会場の熱気に比べますと落ち着いた雰囲気の中でのイベントとなりました。



さわやかコンサート～一緒にうたいましょう!～

本フェスタが盛況の内に終わった背景には、これだけのイベントを実行するための周到な企画・準備に携わった多くの関係者が存在し、当日の会場誘導や駐輪場整理などに適切な対応をとっていた係員の存在があったことも忘れてはできません。(広報部Ka)

交流新時代に向けて、自治体間交流の現場から

権限を移すことを目指した地方分権一括法

業を進める上でどのような「壁」があるのか、その「壁」を乗り越えるために何ができるかについて、意見交換を行いました。5～6人ずつに分かれて各テーブルで話しあったあと、1人を残し他のメンバーは別のテーブルに移動します。これを繰り返すことによって、短時間で多くの人たちと意見交換をすることができます。

最後に参加者がそれぞれの感想を語る振り返りでは、「多くの人たちと悩みを共有することができて力がわいた。」「担当者の熱意の大切さを実感した。」「行政と市民をつなぐ役割の大切さを実感した。」「行政と市民が共にまちづくりに取り組むことがこれからの課題。」「交流にはまず自分が地域のことを知ることが大切。」「交流自治体と一緒に職員研修ができないか」など、さまざまな意見が出されました。

物理的な距離を縮めることはできなくても、心の距離を縮めることは可能です。普段は会うことのできない各自治体の担当者や市民が一堂に会する機会を提供できたことが、交流新時代の自治体間交流に向けた確かな一歩になったと感じました。(広報部T)



意見を模造紙に書き込みます



盛り上がる議論